





(早坂トンネル盛岡側坑口 H19.9月撮影)



(冬の早坂峠)

## 2. 事業の経緯

一般国道455号早坂峠は、急カーブ(68ヶ所:内ヘアピンカーブ12ヶ所)、急勾配箇所(最急勾配9%)が連続し、ドライバーへの大きな負担となっていました。

このことから、峠部の隘路区間の解消を図るため、平成10年度から道路改築事業に着手したものです。

- 平成10年度 事業採択
- 平成12年度 トンネル本体工事着手(H12. 12月)
- 平成15年度 改良工事着手
- 平成16年度 トンネル貫通(H16. 6月)
- 平成17年度 トンネル本体工事完成(H17. 2月)、トンネル管理設備工事着手
- 平成19年度 盛岡側、岩泉側舗装工事

## 3. 整備後の事業効果

- \* 急カーブ、急勾配が解消され、特に冬期間の**安全で円滑な交通の確保**が図られます。
- \* 盛岡市～岩泉間が**10分短縮**されることにより、**物流、観光産業支援・観光地へのアクセス向上・流通の効率化・地域医療の支援(患者搬送時間短縮)**が図られます。

区 分	現 在	整 備 後
区 間 延 長	約9.7km	約4.2km
通過点最高標高	905m	710m
急カーブ数	68ヶ所(内ヘアピン12ヶ所)	なし
最急縦断勾配	9.0%	5.8% (トンネル内 2.67%)
通過時間(冬期)	約15分(約20分)	約5分(約5分)